

F A X 飛躍

J R 東労組東京地本青年部

値上げの春がやってくる!

食料品の相次ぐ値上げで私たちの生活はどうなる??

チャルメラなど 明星食品値上げ

6月1日出荷分から

明星食品は十二日、チャルメラシリーズなどの即席袋麺やカップ麺約七十品目の価格を六月一日出荷分から引き上げると発表した。同社がカップ麺などを値上げするのは二〇一五年一月以来となる。小麦などの原材料や包装資材の価格、人件費や物流費の上昇などが理由。

値上げの対象となるのは、同社の袋麺やカップ麺の約三分の二に当たる商品で、税別の希望小売価格を約3〜7%引き上げる。代表的な商品では、袋麺「チャルメラ」シリーズ（五食入り）は五百二十五円から五百五十五円に、「中華三昧」シリーズは百四十五円が百五十円になる。カップ麺の「一平ちゃん夜店の焼そば」シリーズや「チャルメラカップ」シリーズは百八十円から百九十二円になる。

袋麺やカップ麺では、日清食品が同じく六月一日出荷分から値上げを既に発表している。



明星食品が値上げする袋麺の「チャルメラ」

★プッチンプリン値上げ
江崎グリコは七日、プリンや牛乳、ヨーグルトなど二十八品目を四月一日の納品分から値上げすると発表した。「プッチンプリン」「Biflixヨーグルト」の両シリーズや「グリコ牛乳」などが対象で、値上げ幅は3.1〜7.7%。プッチンプリンの希望小売価格は税別で、百九十円から二百円になる。

↓ 2/6 東京新聞 ↑ 2/8 東京新聞 2/14 東京新聞 →

カップ麺など 日清が値上げ

4年ぶり、160品目

日清食品は五日、即席袋麺やカップ麺など約百六十品目の価格を六月一日出荷分から引き上げると発表した。日清がカップ麺などを幅広く値上げするのは二〇一五年一月以来四年五カ月ぶり。小麦などの原材料や包装資材の価格上昇、物流費の高騰などが理由。税別の希望小売価格を4〜8%引き上げる。代表的

な商品では、袋麺の「チキンラーメン」のレギュラーサイズは百五十円から百一十円に、カップ麺の「カップヌードル」のレギュラーサイズは百八十円から百九十二円になる。

森永乳業も五日、牛乳やヨーグルトなど四十五品目の価格を四月一日の出荷分から引き上げると発表した。牛乳はメーカー出荷価格で約3〜7%の値上げになる。「森永のおいしい牛乳」（キッザ）は店頭価格が十円程度上がる見通しだ。明治もすでに値上げを発表している。



日清食品が値上げする「チキンラーメン」

大型ペットボトル飲料も値上げ

2月に入り、大手メーカーによる飲料や食料品の値上げが相次いで発表されています。新聞記事のカップ麺や乳製品のほかにも、「コカ・コーラ」や「午後の紅茶」などの大型ペットボトル飲料の値上げも発表されています。理由は様々ありますが、背景には運送業界の人手不足などによる物流費上昇が共通にあげられます。

賃金が上がらないまま物価のみが上昇すれば、出費のみが増えていくということであり、私たちの生活は苦しくなっていきます。春闘の柱である「ベースアップ(ベア)要求」は物価上昇に対する生活の維持向上を目指して要求しています。そして、物価上昇に職務や職責は関係なく、全員が一律に影響を受けます。だからこそ、ベアに職務・職階を持ち込むことは認められません!

物価上昇に見合うベアの実現のためには、所定昇給額を算出基礎としないこと!